

議会 とよとみ

豊富町議会広報紙

3月定例会 [3月10日~16日]

豊富町議会からのお知らせ

新年度予算特集	2
3月定例会特集	6
議会が町のコトチェック	8
一般質問	10
気になるアノ人に聞いてみました	11
議会レポート	12
高校生の声、中学生の声	16

「議会とよとみ」はスマートフォンでも見られます



新年度予算 特集



予算決算常任委員長 小笠原 照美 議員

基幹産業の安定的な発展と商工業の
更なる活性化の為に各事業費予算の迅速な執行を望む



水戸部 正博 議員

全体的なバランスと
健全経営に期待します



竹中 隆浩 議員

防災戸別受信機・
防災備蓄倉庫新設の
防災対策

令和4年度予算 私はここを見る！



多々良 勝 議員

コロナ禍から探る
温泉産業の更なる振興

令和4年度当初予算 一般会計

51億8,994万円

(前年比4.2%増)

※金額は万円未満切り捨て



千葉 久 議員

ふれあいセンターの
エアコン設置による
利用者の利便性の向上



前田 孝二 議員

「地域活性化」と
「雇用創出」を実感
できる景気回復支援



鎌倉 和雄 議員

未来が輝いて見える、
挑戦する予算に期待する



佐々木 誠 議員

コロナ終息後の景気
対策について



佐々木政義 議員

新型コロナウイルス
による経済対策



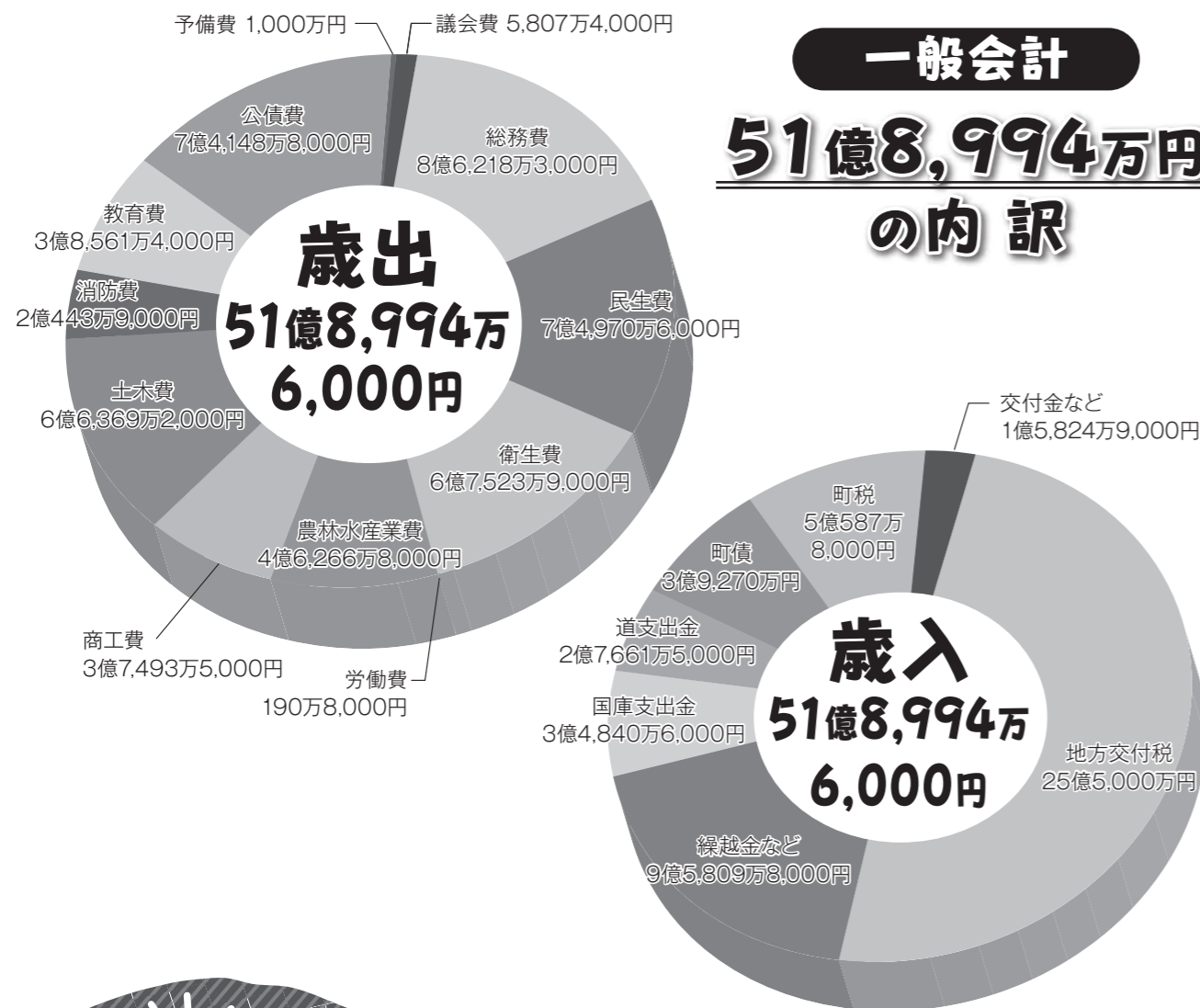
大島 憲昭 議員

コロナ禍更に世界紛争で
経済不況 早期発注及び
執行をして景気対策を

一般会計

51億8,994万円

の内訳



予算決算常任委員長
の審査報告

創意工夫により、健全財政が
堅持されることを希望

一般会計をはじめ、各特別会計及び各事業会計予算案につきましては、原案のとおり、採択すべきものと決定した次第であります。

依然収束の兆しが見えないコロナ禍による景気の低迷等により、自治体財政は依然として厳しい状況にあります。

今後の予算執行等につきましては、事務事業の内容など十分精査し、経費の節減に努めるとともに、特に各種事業の実施にあたりましては適正な執行を強く望むものであります。さらに、創意工夫により、健全財政が堅持されることを希望する次第であります。



予算決算常任委員長 小笠原照美

豊 富町学校支援地域本部事業

102万円

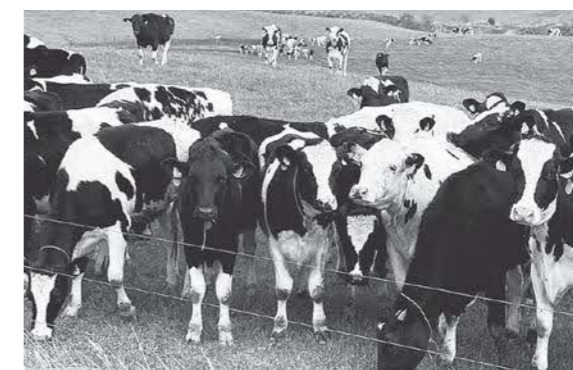
未来を担う子どもたちが健やかに育むために、学校、家庭、地域の連携協力を強化し、社会全体の教育力の向上に取り組む必要があります。このため、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを行う「学校支援地域本部」の取り組みを推進します。



公 社営草地畜産基盤整備事業

4,684万円

基幹産業である酪農の発展に資するため、公社営草地畜産基盤整備事業を活用し、令和4年度から令和7年度までの期間で、草地改良、草地造成、家畜保護施設、家畜排せつ物処理施設の整備を行うための負担事業です。



感 染症予防対策

3,267万円

新型コロナウイルス感染拡大防止対策に要する消耗品等を確保し、町内における公共空間での感染機会の削減を図ります。

また、避難場所に防災備蓄倉庫を設置し防災備品を分散配置することにより、災害時でも感染機会の削減に努めた避難場所の運営を目指します。



ふ れあいセンターエアコン設置

1,144万円

ふれあいセンター施設利用者やスタッフの新型コロナウイルス感染症予防対策として、感染リスクの低減を目的とした空気清浄機能を備えたエアコンを設置します。





基本理念その3

小さくても活気のあるまち

新規就農者誘致促進事業

1,900万円

本町の区域内において新たに農業を営み、本町の農業振興に寄与する者に対して特別な措置を講じ、新規就農者の促進を図ります。

豊富町事業者支援金給付

2,138万円

新型コロナウイルス感染症が拡大する状況のなか、町内における感染の防止及び感染防止対策用品の設置・使用により経費負担が増加している事業者に対する支援を目的として、支援金を給付します。



河田町長の町政執行方針

私にとって本年は任期最終年度になりますが、この間町民の皆様から頂いた温かいご支援とご理解に心から深く感謝申し上げます。

世界的に長引く新型コロナウイルス感染症により経済など大変厳しい状況がまだまだ続いておりますが、この様な状況の中で私は、積極的に新型コロナウイルス感染対策を進めると共に、就任以来一貫して、町民の皆様が「子どもたちが健やかに育つまち」「笑顔で健康に暮らせるまち」「小さくても活気のあるまち」を基本理念に今後も努めてまいります。



基本理念その2

笑顔で健康に暮らせるまち



新規事業

デイサービスセンター送迎車

購入事業 507万円

デイサービスセンター利用者の送迎用車両について、購入から18年以上が経過しており修繕費等の維持費も高額となっていることから、送迎時の安全性も考えて送迎用車両1台を更新するものです。

看護職員人材確保事業 304万円

「豊富町看護職員人材確保条例」に基づき、特別貸付金等を支出するための経費や保健師採用にむけて継続したPR活動を行うために必要な費用です。



基本理念その1

子どもたちが健やかに育つまち

豊富町放課後児童対策事業 872万円

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業終了後における適切な遊び場及び生活の場の確保を推進するため、公設公営により放課後児童クラブを運営します。

地域子育て支援センター事業 1,235万円

社会構造の変動に伴う、核家族化、少子化等により家庭育児において不安感等が高まり、子どもの健全な育ちが危惧されています。そのため、育児不安等の相談指導、子育てサークル等の育成や支援を行います。



3月定例会では、新年度予算を含む35件の議案が提出され、全て原案可決となりました。

また、町政執行方針では、町長が就任当初から基本理念として掲げている「3つのまち」について所信表明がなされ、任期最終年度の河田町政をスタートさせました。

今回は、町長が目指す「3つのまち」に沿って事業のご紹介をいたします。

3月定例会

「3つの目指すまち」完遂に向けて新年度スタート



町長から提案された予算案等は、総務産業常任委員会・予算決算常任委員会で慎重に審議が行われます。「豊富町はどうなっている？ 私たちの税金はどんな」に使用されていくの？」委員会では、そんな疑問を解消するため議員から町の執行部へ様々な質問が投げかけられます。実際に行われた議員の質問と町の回答を一部ご紹介します。

商業活性化事業

Q 予算の高額増の理由は？

A 商業活性化事業は、昨年度に比べておよそ850万円ほど増額しているが、大幅に増額させて予算を計上した理由は何か。

Q 新築等の要望により高額の増額になっている

A 昨年度については、店舗の改修や備品購入の要望のみであったが、今年度については、現時点で店舗の新築の要望があるため、高額増の予算計上となっている。

Q 予算の上限はないのか？

A 町民の要望に応えるのは非常に良いことではあるが、予算を計上する際には上限を設ける必要があると思う。この事業の予算に上限はないのか。

A 予算の上限は必要である

できるだけ町民の要望には応えていきたいが、町の財源には限りがあるため、商工会と協議しながら均衡になるように、予算の上限を今後設定していきたい。

火葬場・霊園管理業務

Q 共同墓地はいつ建設するのか

A 共同墓地の建設は議会のみならず町民からも要望が上がっており、今年も予算の計上がされなかったがいつ建設するのか。

A 町民の意見を十分に聞き検討する

共同墓地については、宗教的な問題やお寺との兼ね合いもあり、執り進めるのが非常に難しい。少子高齢化が進み、今後は当町にも共同墓地が必要になるとい認識を持っているため、十分に町民の意見を聞き、関係機関と協議し検討したい。

スポーツ少年団

Q 子どもたちにスポーツの楽しさを伝える機会を作ってほしい

A 健康運動士の配置等による指導者育成に力を入れるだけではなく、少しでも多くの子供たちにスポーツの楽しさを伝える場にしてほしい。

A 関係団体と協議しスポーツに携われる機会づくりを検討する

スポーツの楽しさを教えるということを基本としながら各団体と協議し、今後は子供たちがスポー



公営住宅

ツを経験できる場を作れるよう検討する。

Q 公営住宅の除雪や雪庇の対応は？

A 令和3年度は雪も多く、公営住宅の周辺の積雪や雪庇が特に目立っていたが、これらについてはどのように対応しているのか。

A 職員で対応している

公営住宅の除雪等については基本的に入居者に対応してもらうが、



公営住宅の除雪作業は委託するべき

Q 公営住宅の除雪作業は委託するべき

A 職員だけでは、除雪や雪庇の対応が間に合わず危険な状況となっていました。通常業務の中で巡回対応となると職員の負担にもなるため、公営住宅の除雪等については委託するべきである。

A 委託をする方向で検討していきたい

現状は職員で対応しているが、職員の業務負担軽減や町民の安全性も考慮し積極的に業務の委託について検討していきたい。

Q 当町の成人式の対象年齢は？

A 民法の改正により成年年齢が18歳に引き下げとなるが、当町の成人式についても対象年齢は引き下げとなるのか。

A 将来的には取り入れていきたい

A 将来的には取り入れていきたい

A 将来的には取り入れていきたい

民法は改正になるが、当町はこれまで通り20歳を対象に式典を開催する。また、成人式という名前を改め「20歳の集い」とし、この式典を機に地元から離れた人たちにも集まっていたら顔を合わせ場とする。

水道メーター検針

Q スマート検針の導入は？

A 水道のメーター検針は業者に委託しているが、今後はAーを活用したスマート検針へ移行する考えはあるのか。

A 将来的には取り入れていきたい

スマート検針が普及されはじめていところなので、当町でも将来的には導入したいと考えているが、更新費用が高額であるため、他の自治体例も見ながら検討していきたい。

議会とよとみ表紙写真募集中!

豊富町議会では、豊富町で撮影した写真及びメッセージを募集しております。ご応募いただいた中から選考し「議会とよとみ」の表紙写真とさせていただきます。たくさんのご応募お待ちしております!

応募資格 豊富町の写真を撮影した方
募集内容 風景・人物問わず豊富町で撮影したもの。豊富町を元気にする写真と100文字以内のメッセージを募集します。笑顔になれる大人や子供の写真、心癒される風景写真などお待ちしております! サイズはできるだけ大きく、ファイルはJPG形式でお願いします。

募集期間 随時募集
応募方法 下記アドレスに、件名「議会とよとみ表紙写真」と記入し、本文にメッセージと連絡先(住所、氏名、電話番号)を記入の上、写真を送付してください。
gikaijimukyoku@town.toyotomi.hokkaido.jp

気になるアノ人に聞いてみました!

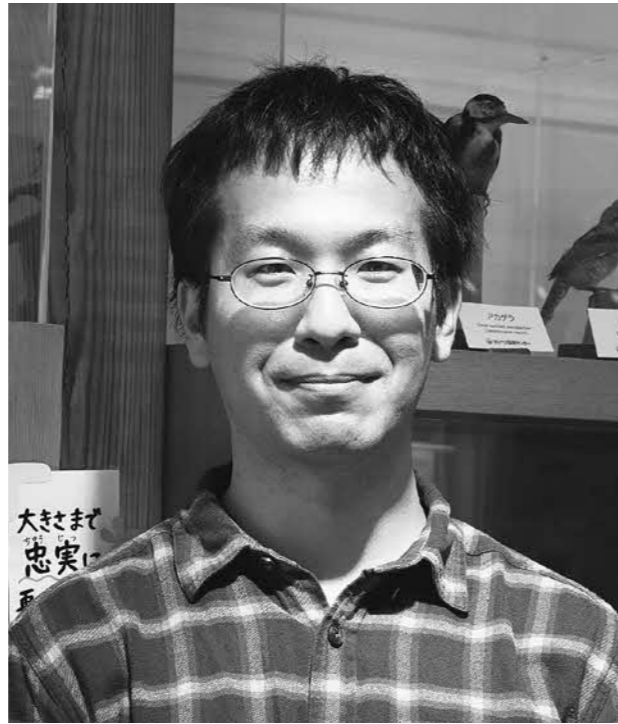
サロベツ湿原センターで働き、
サロベツの生物調査に励む

嘉藤 慎さん (35歳)

令和3年5月より埼玉県から豊富町へ移住し、NPO法人サロベツ・エコ・ネットワークの職員として働かれている嘉藤さんにお話を聞きました。

(3月17日)

聞き手 / 小笠原照美・竹中隆浩・千葉久



—豊富町に来たきっかけを教えてください

生き物や自然が好きで、自然の多い環境で生き物に携われる仕事をしながら生活することに憧れていたところ、サロベツ・エコ・ネットワークの求人を見つけて、ここだと楽しいことが出来ると思い応募したのがきっかけです。

僕自身は埼玉県出身ですが、父が豊富町の温泉地区出身だったこともあり、移住する前から豊富町には遊びに来ていました。

—現在のお仕事内容を教えてください

サロベツ・エコ・ネットワークの職員として、サロベツ湿原センターの管理・運営と生き物や植物の調査をやっており、今は主にサロベツに生息する鳥の調査を中心に働いています。

これからは、調査を主にやりながら、湿原センターでは今まで少なかった哺乳類の展示なども増やしていきたいと思っています。

—豊富町の魅力を教えてください

やはり広大な湿原の自然が何よりも魅力だと思います。

す。生き物がたくさんいて、ここならではの景色や植物が見られるところが素敵です。

あとは、北海道全般に言えることですが、食べ物がとても美味しいです。

—豊富町に必要なもの・不便なことはありますか?

ペンケ沼とか今一般の人が入れないところを入れるようにすると観光資源の一つになったり、立ち入りできる場所が増えれば調査も更に進むのになと思います。

また、市街地に単身者が生活できる部屋が少なかったり、町内のお店の物価が高いように感じるのので、ここが改善されると住みやすい環境になり、移住される方も増えるのかなと思います。

—嘉藤さん、ありがとうございました!

商店等への起業支援対策について問う!

答 起業しやすい環境整備に向けて協議を進めていく。



鎌倉 和雄 議員

質問 町長が就任されてから3年が経過しようとしています。その間の人口減少は184人(各年1月末比)、年間平均で約61人が減少しており、主な原因は死亡と出生比ですが、他には商店等の閉店も原因だと思えます。そこで、以下の3項目について町長の施策を伺います。
ここ数年間、自転車屋・花屋・薬屋等がなくなり町民は交通費をかけて町外へ買い物をしていますが、商工会と連携し、小・中規模の誘致を含め、起業支援をすべきと思います。

答 平成28年度より、豊富町商工業活性化事業として補助金制度を設け、町内商工業経済の活性化と新規参入事業者の定着を図ることを目的として支援を行っています。今後は、町民の皆様の利便性を図るため、町外の事業者を含め補助金の活用について積極的にPRを行うとともに、起業しやすい環境整備について商工会や関係団体と協議を進めていきます。

公営住宅等の整備について問う!

質問 就労の場を豊富町に求めている方々がいるのに対し、入居条件の不一致や戸建て住宅の不足により移住できないのが現状です。これらの問題を改善するため、空いている公営住宅の修繕と戸建て住宅の買い上げ等を講じられないか伺います。

答 公営住宅の整備については現在進めています。入居者が点在しているため1棟おきに改修整備を進め入居希望に添えるよう改善していきます。

また、戸建て住宅は需要が高く、民間で売買されて活用されているため、町が戸建て住宅を買い上げるのではなく、公営住宅の改修・整備を進め、住替えの出来る住宅の整備を行っていきます。

就労支援等施策について問う!

質問 高校卒業後は進学が主流となり、地元で就職する人の数は少ないと思いますが、豊富町での就労・Uターン等の支援について施策を伺います。

答 本町は「稚内地方通年雇用促進協議会」に加盟しており、建設業を主体として各種資格取得の助成を同協議会経由で行っている他、東京圏限定ではありませんが、国の地方創生推進交付金を活用したUターン新規就業支援事業により、労働者確保施策を実施しています。

また、豊富高校では、町内企業を知っていただくための職場体験を取り入れ町内での就業に繋げていく試みを実施していただいているところでありますが、各種事業所において、人材確保が厳しい状況も踏まえ関係機関等と協議を進めていきます。

一般質問とは?

議員が町の事務の執行状況や将来の方針について町長などに説明・報告を求め、町が町民のための適切な町政運営を進めているかを確認するものです。今回は1名の議員から一般質問が提出されたのでご紹介いたします。

議会レポート

[参加議員 計6名]
 ・佐々木政義・水戸部正博
 ・千葉久・小笠原照美
 ・佐々木誠・竹中隆浩

豊富町 社会福祉協議会と 懇談会を行いました!

3月17日に豊富町社会福祉協議会より3名の方にご参加いただき、懇談会を行いました。懇談会の中では、ヘルパーや職員の人手不足、資格取得の難しさからケアマネージャーなどの人材不足について課題を知ることが出来ました。

また、お一人で暮らしているお年寄りの安否確認や見守りを目的とした「お楽しみ弁当」の配布、更に介護を必要とする方等に食事やレクリエーション活動を提供し、楽しく過ごせるようお世話をする「デイサービス」の実施など、課題がありながらも福祉サービス向上のため様々な工夫がなされていることも知りました。今後、町民が安心して暮らせる「福祉のまちづくり」の実現に向けて、本町議会も福祉について更に理解を深め、努めてまいります。



感想 水戸部正博 議員

訪問介護サービスについては、対象者が意外に増減することが想定外でした。社会福祉協議会の事業は多岐にわたっており、また、町の福祉の最前線であり、近年の社会事情による人手不足やコロナのまん延など負の影響がある中で、今後も高齢化が進み、益々重要な事業を担う組織です。より一層の発展を期待します。

感想 佐々木政義 議員

多岐に渡る業務に係る社会福祉協議会の皆さん。多くの利用者がいる中で、少人数で対応している。今後更に高齢化が進み、ヘルパー、ケアマネージャー、社会福祉士など、有資格者が必要とされているが、なかなか見つからないのが現状。何か良い方策を講じなければならぬと思います。

町長へ活動報告書を提出いたしました!

3月31日に、広報広聴常任委員会の活動報告書を町長へ提出いたしました。

本書は広聴会で町民の皆様から頂いた意見・要望をまとめ作成しており、令和3年度は、5団体・個人5名への聞き取りを実施し、町民からの貴重なご意見をいただくことができました。

また、豊富高等学校と豊富中学校のご協力により、生徒が執筆した「高校生の声・中学生の声」が寄稿され、若い世代の豊富町への想いや意見等も伺うことができました。

今後も皆様の声を町執行部へ届けられるよう、議会二回努めます。

議会レポート

[参加議員 計2名]
・佐々木政義・千葉久



報告① 補助金等について

補助金については、主に酪農業・商工業・湯治留学について意見が上げられた。

酪農業・商工業

年々、鹿の頭数が増え被害が拡大しているため、農家自身が鹿駆除を行えるよう狩猟免許を取得する際の費用を助成し、狩猟免許の新規取得者数の増加を図られたい。

また、今年度行った「エゾシカ肉消費拡大事業」のような対策を行い、少しでも鹿駆除がスムーズに行えるよう工夫に努められたい。

なお、商工業に対する補助が少ないため、作業車輛や重機についての助成をする等、酪農業と商工業に差が出ないよう手厚く補助をしていくよう求める。



湯治留学

湯治留学で温泉を利用する子供への入浴料を免除するだけでなく、地元で皮膚疾患に悩む子供たちへの入浴料を補助し、全町民が利用しやすい温泉の運営を期待する。



報告② 移住・定住について

移住・定住については、単身者向け住宅の不足について特に意見が上げられている。

当町へ移住される方が単身であり、入居資格に該当せず公営住宅へ入居することが出来ない場合、移住・定住にはつながらず人口減少が進む方である。

単身者が気軽に豊富町での暮らしを始められるよう、条例・規則の見直しを検討し、人口減少社会に対応した政策を求めたい。

報告③ 建物の老朽化について

建物の老朽化については、役場や学校等に対する老朽化について意見が上げられた。

特に、防災の観点からの意見が多く「万が一災害が起こった場合に町の中心である役場が機能しないのではないかと」校舎の老朽化が進んでいるため安心して子供を通学させられないなど、町民から不安の声が上がった。

老朽化している施設や住宅の建て直しについて検討を行い、町民の安全で安心な生活が充実されるよう努められたい。



報告④ 高校生の声・中学生の声

- ご寄稿いただいた中から一部ご紹介いたします。
- 町全体で災害時の避難場所、情報、行動について危機感を持って見つめ直す必要がある。
- 豊富町の魅力は酪農だけでなく、言葉では言い表すことのできない綺麗な「景色」もあるので、もっと多くの人に知ってもらいたい。
- 牛乳補助券や検定料の助成など、町の特徴に合わせて町民の負担を減らし住みやすい町を今後も継続してほしい。

ご協力いただいた皆様ありがとうございました!
議会の出前懇談会も募集しておりますので、ぜひお気軽にご応募ください!

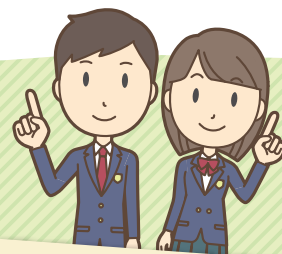
議会の出前懇談会

報告⑤ その他課題

- その他たくさんのご意見をいただきましたので一部ご紹介いたします。
- 町内にある公園の遊具が撤去されており子どもが遊べる場所がない。
 - 皮膚に関する先生がいると湯治で移住するときに安心できると思う。
 - 緊急の連絡はFAXだけではなく、豊富町の公式LINE等を積極的に使用し迅速に周知する必要がある。

＼ 高校生の声 ＼

豊富町に来て



豊富高校3年生

川田 大斗さん



私はもともと豊富町出身者ではなく、猿払村から豊富高校に進学したいと思い、豊富町に来ました。そのため、出身者でないからこそ気づけた良いところや足りないと思ったところを紹介したいと思います。

まず、良いと思ったところは、町民の皆さんの優しさです。特に高校の入学式では、不安がありました。同級生や先輩など様々な人が優しく声をかけてくれました。また、豊富高校では全校生徒が少なく小さな学校ですが、配信センターの先生が教えてくれる「遠隔授業」もあり、手厚く授業が受けられます。豊富町には、初めてでも過ごしやすく、学ぶことができる環境があることが良いところです。

物足りないと感じることは自然の有効活用だと思います。自然が多い環境ですが、自然を感じられるものが少ないと感じます。自然を有効活用する機会を増やすことでよりよい町になっていくと思います。

＼ 中学生の声 ＼

豊富町の魅力



豊富中学校3年生

佐々木 悠人さん



僕が思う豊富の魅力は、自然のすばらしさだと思います。

大きなビルが立ち並んでいるわけでもなく、都会のように人や車がたくさん通るわけでもなく、町の周りは木々に囲まれていて、町の中も静かなのでたくさんの動物や植物が見られます。

豊富は自然に恵まれていて、野鳥撮影やサイクリングに向いています。僕も大規模草場にサイクリングへ行きます。大規模草場にはヨーロッパのような丘陵地帯が広がり、草を食む牛たちと牧草ロールの風景はサイクリングに最適です。

豊富町の自然は素晴らしいので、ぜひ夏場は家に引きこもらずサイクリングへ外に出てみてはいかがでしょうか？

表紙撮影者メッセージ

▶ 一つの花は一日しか咲かないと言われる一日花 エゾカンゾウ。利尻富士とともに撮影することができました。今年もオレンジ色のじゅうたんが広がりますように。

次回定例会は

6月です

(6月中旬開催予定)

議会を傍聴してみませんか



議員は議場でどんな発言をしているか、どんなまちづくりを考えているのか、今後の町の方向性を直接聞くことができるいい機会です。ぜひ、お越しください。

豊富町議会広報誌
議会とよとみ 第239号

発行日/令和4年5月25日

発行責任者/議長 千葉 久

編集/広報広聴常任委員会

【豊富町議会事務局】

〒098-4110 北海道天塩郡豊富町大通6丁目

TEL 0162-82-1001 FAX 0162-82-2806